



夏の短期留学 2023 in 徳之島



～4泊5日活動の記録～

『夏の短期留学 2023 in 徳之島』

- (活動日) 令和5年8月21日(月)～8月25日(金)
- (活動場所) 鹿児島県大島郡 徳之島町・天城町・伊仙町
- (参加人数) 小学生5名 ・ スタッフ2名
- (参加地域) 徳之島町・天城町・伊仙町
- (後援) 徳之島町・天城町・伊仙町 各教育委員会
- (協力) 徳之島町手々地区ふるさと留学センター・天城町 B&G 海洋センター
- (主催) 徳之島 游学 PROJECT

参加してくれたみんなと関係者の皆様へのお礼

はやいもので、楽しかった夏休みが終わり、あっという間に1ヶ月が過ぎ去ってしまいました。新学期がスタートし、運動会や地域行事など色々忙しい日々だと思いますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

『夏の短期留学 2023 in 徳之島』に参加してくれた参加者の皆さん。本当に参加してくれて、ありがとうございました。

また、4泊5日という長期間の活動に快く送り出してくださいました保護者の皆様にも心から感謝申し上げます。そして、5日間の活動を共に過ごしてくれたスタッフのモカちゃん、オンラインで世界遺産に関する講話をしてくれたカイ君、ワークショップで海外から見た徳之島について色々話を聞かせてくださいましたかおりさん、活動を支援してくださいました徳之島3カ町の関係者の皆様。この活動に携わっていただきました皆様に心より感謝申し上げます。

台風の影響により日程が直前に2転3転してしまいましたが、皆様のご支援のもと、なんとか無事に活動を終了することができました。

本来であれば県外からも含めもっと多くの参加申込があっていたのですが、残念ながら日程変更で参加できなかった方もおられ、本当に小規模のキャンプとなってしまいました。今年参加できなかった皆様には、是非来年ご参加いただけたら幸いです。

徳之島 遊学 PROJECT では、毎年のように夏のキャンプイベントを開催しておりますが、振り返って見れば天候不良による急な宿泊先の変更などで、1回たりとも予定通りの活動はなかったな〜と苦笑いをするばかりです^^;

とはいえ、少人数も天候不良も楽しもう！！とすることで、小回りを利かせた臨機応変なキャンプとなりました。また、少人数だからこそ関係性も深くなり、きっと何かの折に顔を合わせた際は友達として関係性が続いていくのでは無いかと思っています。

5日間の活動の中では、「真剣に遊び、楽しく学ぶ」のコンセプトのもと、様々な取り組みを実施いたしました。中には、島に住んでいる人でも見たり体験したりすることがほとんどできないようなこともあり、企画した私自身にとっても本当に忘れられない活動となりました。

この5日間の活動を簡単にではありますが、活動の記録としてまとめました。参加してくれたみんなの思い出に。そして活動を振り返り、ご家庭での会話の一助となりましたら幸いです。

それではまた、皆さんの笑顔に再会できる日を楽しみにしております。



徳之島 遊学 PROJECT
代表 川口 明

活動内容

1日目：集合・テント設営
特別講義「世界遺産のヒミツ」



2日目：SUP体験・シュノーケリング
映画上映会参加



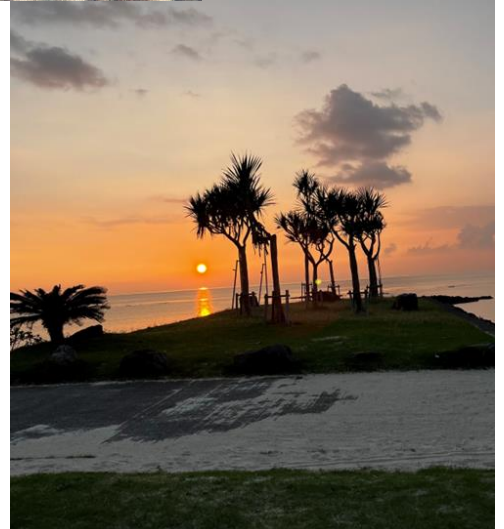
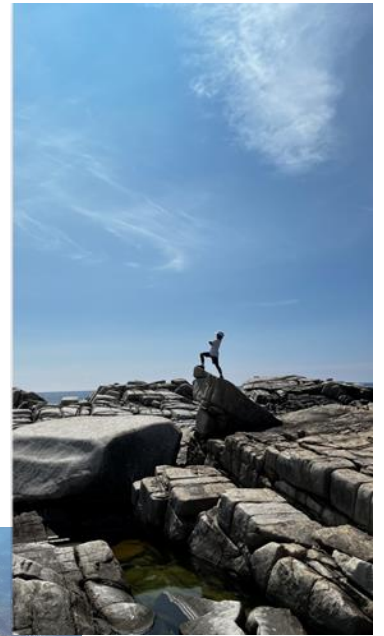
3日目：宿泊地移動
徳之島一周セルフツアー



4日目：シュノーケリング・飛び込み
徳之島セルフツアー続き
BBQ



5日目：特別講義「ウミガメについて学ぼう」
「世界から見た徳之島」
活動の振り返り／閉会式



出校日でもあったため夕方の集合。
はじめは緊張していたけれど、自己紹介を終えると、それぞれあだ名をつけ合いすぐに打ち解けました。
夕食にスキレットで焼いた鶏肉はとってもジューシー。
夕食後の世界遺産講座では、私たちが守るべき宝物（世界遺産）について学び、新しい知識に触れました。



この日は朝から SUP 体験、シュノーケリングとマリンスポーツ三昧。子供たちの底なしの体力に驚きました。SUP では全員が立つことが出来、後半は SUP 鬼ごっこを楽しみました。シュノーケリングでは、それぞれ違う楽しみ方で、全身で海を感じていました。一日中笑い声、はしゃぎ声が響き合いとても夏らしい一日になりました。



キャンプ場の移動のためテントの撤去作業を終え、徳之島セルフツアーがスタート。参加者自身が、ガイドになり自分達の住む徳之島のおすすめスポットを紹介。ムシロ瀬、めがね岩、そしてゴリラ岩など、みんなで魅力いっぱいの徳之島を満喫してきました。
夜には徳之島で撮影された短編映画を鑑賞。夢を追い続ける監督からパワーをもらいました。



いよいよキャンプも後半戦。今日は徳之島の美しい海でシュノーケリング！

2日目とは場所を変えて透き通る海で色鮮やかな魚を観たり、ひたすら飛び込みを極める仲間もいたり海はやっぱり飽きませんね。はじめは飛び込みなんて絶対に嫌！と言っていた仲間も、最後にはみんなで一斉に飛び込めるまでに成長。一人一人の挑戦と成長が感じられる時間でした。海でたくさん遊んだ後はみんなで買い出しに、車内でも会話が絶えることなく、ひと夏分笑い合いました。夜はお待ちかねのBBQ！思い出を振り返りながら最後の夜を過ごしました。



あっという間に最終日。身支度を済ませたら、お世話になった倉庫ともお別れ。

この日はウミガメと環境問題について考えたり、ロサンゼルス在住の島民の方をお招きして自分たちの住む徳之島について理解を深めたり、その魅力を島外の人にも紹介できるように、徳之島ってどんなところ？徳之島といえば？をテーマに意見を出し合いました。

残り時間は、それぞれキャンプでやり残したことをやり切ったり、疲れを癒しながら5日間を振り返ったりして楽しみました。5日間お疲れ様！また遊ぼうね！（活動紹介文：桜美林大学 佐川萌果）



なーちゃん

楽しかったのは、手々海浜公園での飛び込みと与名間ビーチでのSUPでした。ウミガメと環境問題や世界遺産のことにについて学びました。今までやったことがないことをやれたし、知らなかったこともやれて楽しかったうれしかったです。



ミッキー

手々の防波堤からの飛び込みが楽しかったです。世界自然遺産クイズでは色々学べたし他の人がどう思っているのかも知ることができました。沢山の人とキャンプをしたのが楽しかったです。



はる

楽しかったのは飛び込みやSUPです。ウミガメとリクガメの違いや環境問題、世界自然遺産について学びました。感想はキャンプするのは一人ではあんまり出来ないな〜と感じました。



ももち

キャンプで一番楽しかったのは防波堤からの飛び込みです。最初は怖くて気持ちもあつたけど、飛び込めたら楽しくなりました。世界遺産を守る理由やウミガメの現状についても学べました。キャンプって皆の力が合わさらないとできないと改めて感じました。



ハニコ or ドリー

一番楽しかったのは、みずき君が夜に寝言で面白い事を言っていたことです。世界遺産やウミガメについて学ぶことが出来ました。防波堤からの飛び込みや、シャワールームに虫がいてキャーキャー言ったことが楽しかったです。



もかちゃん

キャンプの中で楽しかったのは、SUPやシュノーケリングといったマリナクティビティです。反強制的に誘われた飛び込みは、家族や友達と行っても絶対にしない体験だったので、皆と体験が出来て良かったと思います。自分が住んでいる場所のことはよく知っているようですが、意外とその魅力を言語化して誰かに伝えることは難しいのかもしれない。いつかは島の外に出る子もそうでない子も、自分の育った徳之島についてきちんと知っているかどうかでその後の生活で得られるものも変わってくる気がします。

PS 活動紹介Movieの作ったので見て下さいね♪



徳之島 遊学PROJECT 代表 川口明

今回のキャンプで一番困ったのは、実はご飯の量でした。みんな小食で1食6人で2合半で余るといふ、ビックリするくらいお米が減らない小食キャンプでした^^ ;
とはいえ、みんな元気いっぱいメッチャ楽しかった5日間でした。

活動紹介 Movie

